



セミナー会場



～誠実、Joy of Designで インテリアのグローバル企業を目指す～

インテリア商品の企画開発・販売

- 江戸時代に名古屋で創業、1953年に株式会社化
 - 江戸時代の1849年、障子や襖など内装の設えを行う山月堂を創業
 - 1953年に株式会社化で名称変更、サンゲツへ
 - 1980年名証二部上場、1996年東証一部上場
 - 2018/3 売上高1,563億円、営業利益50億円
- 日本のインテリアの発展と共に
 - 1953年～ 躍進・安定期
株式会社サンゲツ設立から成長への約60年、全国展開、トータルインテリア企業へ
 - 2014年～ 革新期
将来の成長に向けた変革をスタート
中期経営計画を発表
「Next Stage PlanG」(2014年～2016年)
「PLG 2019」(2017年～2019年)
2017年12月Goodrich 社 (シンガポール) 買収

特徴・強み

- ビジネスモデル/3つの機能
 - ①商品開発力
デザインや機能などを自社企画、製造メーカーへ生産委託(ファブレスメーカー)
商品点数 約13,000点 商品見本帳 約30種類
 - ②営業力・提案力
ショールーム9か所、営業拠点8支社51拠点
 - ③在庫・物流対応力
一日の出荷点数 約60,000点、物流拠点12か所
- 高い国内売上高(2017年度)とシェア(2016年度)
 - 壁装材(壁紙): 575.8億円、48%
 - 床材: 428.7億円
塩ビシート41%、塩ビタイル49%、カーペット27%
 - ファブリック(オーダーカーテン・椅子生地): 79億円、22% *シェアは社内推計

多彩なグループ事業

- インテリア事業: 売上高の7割
 - 壁装材・床材・ファブリックの企画・販売
 - カーテンの専門販売
 - 内装仕上業、建設業
- エクステリア事業
 - エクステリア商品の販売
- 照明器具事業
 - 照明器具の開発・製造・販売
(ロングライフ商品のゼットライト)
- 海外事業: 内装材料販売・壁装材料製造販売を展開
 - 山月堂(上海)装饰有限公司 (中国)
 - Koroseal Interior Products Holdings, Inc. (米国)
 - Goodrich Global Holdings Pte., Ltd.(シンガポール)

中計(成長ビジョン)、株主還元、CSR

- 中期経営計画(2017-2019)「PLG 2019」
 - グループ連携で海外事業・機能強化、人的資源強化
 - PLG: Personal, Local, Global
 - 2019/3予想: 売上高1,640億円、営業利益60億円
 - 2020/3計画: 売上高1,650～1,750億円
営業利益 80～100億円
- 上記中計での資本政策 基本方針
 - 自己株式取得と安定的増配で
自己資本1,050～1,000億円へ削減
 - 3年間トータルの総還元性向100%超
- 配当
 - 2018/3: 配当性向80.5%、総還元性向234.0%
 - 2019/3: 5期連続増配を予定 56円
- 社会貢献
 - 全国の児童福祉施設の内装改装支援活動を実施

本資料は、フォーラム開催日の2018年9月1日現在の情報に基づいて作成されており、その後の業績動向等を反映したものではないため、明示、黙示に関わらず内容の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。